（別紙4（2））

事業所名　グループホームなごみの杜

作成日：　平成29年　9月2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念として、「安心と尊厳の持てる生活の構築」として管理者、職員は利用者本位の意識を持ち援助に心がけているとあるが、この理念を実現するための具体的なケアの目標があると良い。	1年を4期に分けて、具体的な重点目標を掲げ、それに向けて具体的な取り組みを行う。	春：利用者個々の希望に添った苑外散歩の実施。 夏：多様なレクリエーションやゲームを取り入れ、体力強化。 秋：文化祭（豊齢祭）に向けての作品作り。 冬：家族との外食支援を計画。	12ヶ月
2	35	避難訓練は定期的に行われており、充実しているが、今後は、在宅の職員の電話での連絡体制に加えて短時間で実際に駆けつける訓練の実施をすると良い。	連絡網に従い、連絡訓練の実施。	年1回　①内線電話にて連絡訓練 ②連絡網における職員への連絡訓練	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。